

# 鈴鹿市 市P連ニュース

平成27年12月8日発行  
発行：鈴鹿市PTA連合会  
編集：調査広報部  
鈴鹿市PTA連合会 事務局  
(鈴鹿市役所別館第3)  
TEL(FAX)：383-5143  
月～金 10:00～15:00  
[joyofpta@galaxy.ocn.ne.jp](mailto:joyofpta@galaxy.ocn.ne.jp)

## 第71回日本PTA東海北陸ブロック研究大会のご報告

10月9日（金）石川県小松市にて、第71回日本PTA東海北陸ブロック研究大会が開催されました。毎年、各県持ち回りで行われる研究大会ですが、石川県で行われる今年のスローガンは、「子どもたちの未来を地域とともに」～「智・仁・勇」の心から始まる未来への物語～です。初日は、6つの分科会に分かれ各分科会のテーマごとに研究発表を聞きます。鈴鹿市は、第3分科会に参加しました。第3分科会のテーマは、「子どもが学び成長する環境づくりのため、どのように学校を支えていけばよいか」です。このテーマに沿って二つの研究発表がありました。一つめは、富山県富山市立水橋中学校育英会の取り組みで「生徒の学ぶ環境を向上させるために」と題して、生徒のLINE利用ルールを通して基本的な生活習慣改善に取り組むお話を聞きました。二つめは、石川県金沢市中村町小学校育英会の取り組みで「地域で育てるなかむらっこ～家庭・学校・地域の絆～」と題して、多くの人に参加してもらえ魅力的な育英会活動のあり方を考えるお話を聞きました。どちらの研究発表も、同じ子を持つ親として考えさせられる内容でした。翌10日（土）は全体会が開かれ、元宇宙飛行士 山崎直子氏の記念講演「宇宙、人、夢をつなぐ 未来を担う子どもたちのために」を演題に貴重なお話をお聞きすることが出来ました。宇宙にロマンを更に感じる素敵なお話でした。山崎氏が最後におっしゃっていた「大切なことは身の回りにある」という言葉は心にひびくものがありました。



## 第65次 教育研究三重県集会 県教研について



《テーマ》「ともに生き、学び合い、育ち合う学校を目指して子どもたちが主体となる豊かな学び創造を」

10月24日（土）25日（日）会場は亀山市立亀山東小学校、亀山西小学校で行われました。24日の特別分科会では「開かれた学校」を考えるというテーマで小学校、中学校、高校の取り組みを交流しながら保護者・地域・学校がどのように連携していくのか発表が行われていました。子どもたちが学習できる場の提供をサポートの方達と取り組まれた様子や、地域交流で小さい子とコミュニケーションをとることが身に付けられたと生徒からの発表もありました。

## 第12回鈴鹿市幼・小・中学校 PTA広報紙コンクール応募作品を募集します

- ・対象 平成27年4月から平成27年12月までに発行されたPTA広報紙
- ・募集方法 平成27年12月18日（金）までに、応募用紙を添えて、鈴鹿市PTA連合会事務局へ提出する。（学校・園経由の文書便で送付）
- ・その他 出品作品は返却しない。

# 第2回小中合同代表者会・幼稚園代表者会を開催しました

## ＜幼稚園代表者会＞

10月19日（月）鈴鹿市第二学校給食センターにて第2回幼稚園代表者会が開催されました。当日は給食センターの見学や大内山牛乳の試飲を行いました。

参加者の皆さんは、熱心に富田センター長の説明を聞かれ、質問されていました。特に感心したのは、食物アレルギーを持つ生徒への対応でした。対象生徒には、診断書を基に、一人一人慎重に面談をし、食器も色で区別するなど、安心して給食を頂けると思われました。ここでは、100食まで作ることができ、現在は60人程の生徒の給食を作っています。

また、残飯は100kgぐらいまでは堆肥処理し、残りは処理業者に回収を依頼しています。

牛乳の試飲は、冷たく冷やして頂き、味や口触り、後のリサイクル処理等も体験でき、全般にいい研修ができましたが、調理工程をもっと見るには、見学時間が、もう30分ぐらい早ければと思われました。



## ＜小中合同代表者会＞

10月16日（金）、鈴鹿市文化会館で開催された小中合同代表者会には、各学校の単位PTAからたくさんの方が参加されました。

今回の議題は、小学校で実施されている夏休み学校プール開放助成事業に関する鈴鹿市役所からの説明、市P連からの連絡報告事項、その後、子育てに関する講演会という内容でした。

はじめに、鈴鹿市スポーツ課の職員の方から学校プール開放運営事業に関する説明がありました。

市内の多くの小学校では、夏休みの期間中、児童の健康増進を目的に単位PTAで組織された「学校プール開放運営委員会」を立ち上げ、市から同事業を受託しています。

学校プール開放運営事業は事故のリスクを伴うため、運営側にとって大きな負担があり、今回の説明でも、たくさんの方から否定的な意見や肯定的な意見、質問が出ましたが、「最終的な実施の判断はあくまでも強制ではなく任意なので、各学校の実態や実情に応じて行って下さい。」とのことでした。

市P連からの連絡報告では、来年度の市P連ブロック代表に関する確認を行いました。今後、各ブロック内で代表役員の選出に向けて準備を行うこととなります。また、第12回鈴鹿市幼・小・中学校PTA広報紙コンクール実施の案内、三重県PTA連合会研修会（平成28年2月7日（日）開催）の参加依頼などを行いました。

その後、NPO法人子どもアイデア楽工の理事長である山上敏樹さんに子育てに関する講演会を行っていただきました。テーマは「イマの子どもたちに大切なことは？」

山上さんは、鈴鹿サーキットの遊園地にある「ブッチタウン」を手掛けた方で、「あそび」を考えて「夢」をカタチにすることを仕事にしてこられました。「大事なことは、夢を描く想像力（イマジネーション）と、それを具現化していく創造力（クリエイション）である。また、創造に際し、無いものねだりをせず、あるもの磨きをすることも大切。」と説かれました。子どもたちの中から自然と出てくる疑問や興味といったものが、成長のための大きなエネルギーとなり、それを伸ばしてあげることが大人の役目であるという話が印象的でした。



編集後記

## クリスマスに可愛いお部屋作り☆



もうすぐ子どもたちが楽しみにしているクリスマス。お家でホームパーティーされる方におすすめ！安くて簡単にお部屋をクリスマスモードに出来るアイテムのご紹介です。

マスキングテープで壁にメリークリスマスの文字やツリーなどを工夫して貼ってみるととても可愛く、お部屋もスッキリ！後片づけも簡単！マスキングテープは100均でも購入できるのでとてもお手頃ですよ☆